

助成活動報告書（スポーツ団体大会開催）

助成活動細目	競技会開催（スポーツ普及活動）	
活動名	第24回日本選抜ダーツ選手権大会	
区分	<input type="checkbox"/> 国際大会等 <input checked="" type="checkbox"/> 全国的大会等	
内 容	開催会期	平成26年11月30日（日）
	開催場所	葛飾区総合スポーツセンター エイトホール
	参加要件	本年度適用日本ランキング保持者、及び、JDA理事会が推薦する選手
	参加人数	80名
	実施方法	<p>試合方法は、トーナメント方式（ダブルスタート、ダブルフィニッシュ）で行った。 オープンダブルス、オープンシングルスの予選を行い、各種目の優勝者を決定した。 ・役員・審判・スタッフ延べ33名で実施 ・大会の広報は、プログラム・案内状を作成し、各都道府県協会、官公署、各種学校等に配布。 ・種目上位4名を表彰。 ・大会実施後、大会結果を本会ホームページに掲載。</p> <p>○事業の第三者への委任（事務委託等）の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>
活動の成果	<p>全国から80名の選手が参加し、オープンシングルス、オープンダブルスを、ダーツスタンド16台を使用して行った。各ボードに審判1名づつ配置したことで、厳密かつ円滑に試合を進行することが可能であった。全国トップレベルの選手による競技大会であっただけに、選手間の差はほとんどなく、わずかなミスで負けるという激戦が、繰り広げられ、大変レベルの高い大会となった。また、今大会には多くの高齢者が参加し、高齢者の生きがいや健康づくりを図る上で非常に有効であった。全国トップレベルの選手との世代間交流も、お互いの意識の変化が現れるなど、期待通りの成果がみられ、高齢者の社会活動の振興も図ることができた。選手の優れた技術に、観客からも熱い声援が送られた。東京都のみならず、地方からもトップ選手の華麗なるダーツを応援しに来場していた。</p>	
活動に対する評価	<p>予定されていた種目は、全種目実施することが出来た。今回、来場者が自由に参加できるダーツのブースを設けた。地域住人が、区の広報を見たとのことで多くの方が大会見学に来てくれた。ダーツのブースには、無報酬のボランティア指導員を配置し、初心者には点数の計算や立ち方、投げ方などの基本を指導してもらい、誰が一番点数が取れるかと親子で競い合い、子供たちの熱い眼差しに触れることができた。心からダーツを楽しみながらも、勝負として真剣にボードに向き合っている姿は微笑ましかった。見学者の技術に関する質問にも、選手は丁寧に答えていた。このような交流を通してこそ、ダーツ人口の層が厚くなっていくのだと感じた。選手の事故もなく、地元のケーブルテレビやラジオ局からも取材していただき、全ての面において大成功であったと考える。</p>	